

今月のテーマ

「地球温暖化ーー」

私たちが直面する地球温暖化についてシリーズでお届けします

まもなく洞爺湖サミットが始まります。 そもそも地球温暖化とはどういふものなのでしょうか?

まもなく日本が議長国となる洞爺湖サミットが始まります。これは日本の環境政策能力が問われる大きな会議です。今回は、地球温暖化を基礎的なところから復習しましょう。

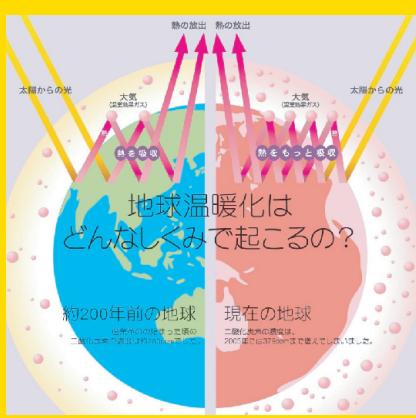
国際連合にある世界気象機関(WMO)と国際連合環境計画(UNEP)が1988年に共同で気候変動に関する政府間パネル(IPCC)を組織しました。この政府間機関では各国から専門家が集まり、地球温暖化に関する最新の見地の評価を行っています。その評価とは図1のような内容です。

1990年に第一次評価報告書、1995年に第二次評価報告書、2001年に第三次評価報告書、2007年には第4次評価報告書が承認されています。第4次報告書では、「大気や海洋の世界平均気温の上昇、雪氷の広範囲にわたり融解、世界平均海面水位の上昇が観測されていることから地球は温暖化している事は間違いない。また、人為起源の温室効果ガスの増加によってもたらされた可能性が非常に高い。」と結論付けています。

今年は、気候変動に関する国際連合枠組条約の京都議定書の実行期間にも入りました。こち

らは、気候変動枠組条約に基づき、1997年12月11日に京都市の国立京都国際会館で開かれた第3回気候変動枠組条約締約国会議(COP3)で議決した議定書であり、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの一種である二酸化炭素(CO_2)、メタン(CH_4)、亜酸化窒素(N_2O)、ハイドロフルオロカーボン類(HFCs)、パーカーフルオロカーボン類(PFCs)、六フッ化硫黄(SF₆)について、1990年を基準として各国別に削減目標を達成することが定められました。ご存じのとおり、日本は6%の削減を求められています。

地球温暖化のメカニズム



太陽から届くエネルギーの約70%が大気と地表面に吸収されて熱に変わる。地表面から放出された熱の一部は、大気中にある石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすことによって大量に発生する温室効果ガスに吸収されて地表を適度な温度に保っている。しかし、温室効果ガスの濃度が高くなると、地表面から放出された熱が大気中でより多く吸収されるようになる。よって、宇宙に出てゆく熱の量が少なくなり、地表温度が上昇する。図が温暖化のメカニズムを簡単に紹介したものである。200年前の地球の二酸化炭素の濃度は約280ppmだったが、現在では379ppmに増えてしまった。これが地球温暖化である。

出典:全国地球温暖化防止活動推進センター

いよいよ北海道洞爺湖サミットG8開催

【日程】平成20年7月7日(月)~9日(水)

【テーマ】

- *地球環境問題でイニシアティブを發揮、特に2013年以降の次期枠組みに関する国連での議論を後押し
- *2015年までのミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けたメッセージを出す
- *第4回アフリカ開発会議の成果をサミットにつなぐ
- *世界経済の持続的成長、投資・貿易、知的財産権保護などを含む世界経済にかかる諸問題につき議論
- *不拡散体制の強化に向けて強いメッセージを出す
- *テロ、地域情勢について取り組む



7

2008 JULY

社会問題・環境問題
に目を向けよう!

子どもの頃、我が家には縁側があり、夏になると風鈴の音色の下でスイカを頬張り、いつの間にか疲れて寝てしまった記憶があります。今のようにエアコンの効いた会社の机ではなく、優しい風が吹く縁側でうとうとしたいものです。



Talk Session #5

“平成20年度のテーマは?” ズバリ「環境」です



enshow Corporation 代表
前田 由紀夫



企業家応援団
鈴木 世津

鈴木:このように見ていきますと、アメリカでは住宅が日本よりも長持ちするという前提があるということですか?

前田:そうです。基本的にはアメリカの住宅寿命は55年。イギリスでは77年。対する日本は30年ですから…。だから国の政策としても長持ちする住宅、「200年住宅」が打ち出されたのです。この200年住宅の中では、建物を二つに区分けします。「スケルトン」と呼ばれる建物の骨格部分と、「インフィル」と呼ばれる内装や設備の部分です。スケルトンの部分は、200年もつような堅固なものにして、インフィルの部分は、住居人の好みに、あるいは古くなった部分は簡単に取り換えるようにするのです。ローンも二つの区分に分け、長持ちするスケルトンの部分は次世代へ引継ができるようにします。つまり、ローン付きで売買できるようにするのです。一方で、そもそも寿命も短いとされるインフィルの部分は、一世代で消耗してしまえば良いのです。建物自体の価値というのを貸借対照表で表すとしま

しょう。ローン、つまり負債が左側にあっても、建物という資産全体から差し引いた残った部分に価値があるのなら、その部分で更に借り入れをして自由な消費活動をするということも可能になってきます。つまり建物が価値を持ち始めると、消費にも余裕が出てくるのですね。

鈴木:代々受け継ぐに値するスケルトンは、相当地にしっかりしていて価値あるものでなくてはなりませんね。実際にできるのですか?

前田:建物の寿命を倍にするのに、おそらく費用は1.3倍ぐらいでできるでしょう。そういうのがスケルトンの部分なんです。更に、初期投資が多少高額になってしまっても、残存価値があるからローン付きで売却できるのです。だから性能保証がしっかりとしなされないとダメです。

鈴木:それによる、他の国策的なメリットは?

前田:年間で一千万トンぐらいのゴミ削減に繋がるそうです。建築に関わるゴミ削減は遅れていますから、相當にテコ入れできますよ。ただし、200年住宅で最も重要な部分は、「国民の意識改革」です。

鈴木:「人々の意識改革」とは、教育と一緒に大きな草の根作業が必要になりますね。

前田:目に見える明確なメリットを出すことで、一つ、日本人には「けがれの意識」というのがあります。日本人は中古、つまり誰かの手に渡ったものにはけがれがあるとして忌み嫌う傾向があります。一方で新車、新築という言葉に憧れの念があります。平安時代は天皇が逝去するたびに遷都しましたね。これでは効率も悪い。中古住宅にあまり人々が関心を持たないのも、そこに通じるものがあると思います。しかし、スケルトン・インフィルの考え方になると、インフィルは全く新品でいいので外観はすっかり変わります。目に見えないスケルトンの部分が中古であるだけです。そうすれば、必ず住宅価格は下がっていきますから。3分の2ぐらいになるのではないかと國もにらんでいます。そのためにも住宅履歴書の作成が必要で、この証明にはインチキや瑕疵があってはならない。まあ、「偽り」ってホントに最近そんな話ばかりで嫌になってしまいますが。

コ・ラ・ム カーボン・オフセット

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること、又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいいます。

英国を始めEU、米国、豪州等での取り組みが活発であり、我が国でも民間での取り組みが始まっています。

お勧めの一冊 ほんとうの環境問題

著者：池田清彦、養老孟司

出版社：新潮社 ¥1,050（税込）

御存じのとおり、著者のお二人は超有名作家です。

「今の日本における環境問題の大切な点は別にある」という切り口です。

アメリカ人の大量の化石燃料使用の問題、京都議定書の政治的問題、排出権で他国に多額のお金が流れる無駄を指摘したりと、世間一般的に考えられている環境問題とは違った視点でこの問題を捉えています。後半は二人の対談形式で書かれており、非常にわかりやすい内容になっています。



COOLBIZ チーム・マイナス 6% <http://www.team-6.jp/>

株式会社 円昭(enshow corporation)では地球温暖化防止のためCO₂排出量削減に取り組む「チーム・マイナス6%」に参加しています。京都議定書では、地球温暖化を防止するために、2012年までに1990年比で6%の温室効果ガス削減を約束しています。しかし2005年度における日本の温室効果ガスの排出量は、7.8%上回っており、温暖化対策をより強化する必要があります。微力ですが、将来の地球のためにできることから行動することを宣言します。

株式会社 円昭

〒466-0031
名古屋市昭和区紅梅町3-4-2
TEL: 052-841-2701
FAX: 052-841-4301
mail@enshow.com
<http://www.enshow.com>